

虹色の谷から 南川つうしん

第 10 号
発行 2003.10.15
南川福祉学園
小浜市深谷 10-1-4
☎ 0770-58-0408

加津枝さんお元気で！

演歌の花形スター

中尾範子



南川学園に初めて演歌を持ち込み、新たな旋風を巻き起こしてくれた湯浅さん。それまで、テレビなどで演歌を聴くことはあっても、学園利用者が生の声で唄ってくれることはなく、湯浅さんの哀愁に満ちた歌声を初めて聴いた時は、身震いする程の新鮮さと感動を覚えました。その後年月を経て、今では何人もの利用者が演歌を歌い楽しんでいますが、私の中では今でも湯浅さんは、演歌の花形スターです。

笑顔が素敵だった

内方史織

いつも元気で明るく、笑顔が

素敵、歌もとっても上手な加津枝さん。あなたの明るさは私たちに元気をくれました。
ハーモニカもとても上手で、目を閉じて体を揺らしながら吹いている姿が思い浮かびます。そんな加津枝さんですから、大島でもみんなの人気者となっていることでしょう。これからますます笑顔が忘れずがんばってください。

クロースアップ 重田嘉樹さん

笑顔がとても印象的な嘉樹さん。あなたの笑顔で今までたくさんの方が励まされ、勇気付けられたことでしょう。

嘉樹さんの存在は、みんなにとってもとても貴重で大きな存在です。そんな嘉樹さんが学園からいなくなることは、みんなにとってもとても辛く、寂しいことです。きつとあなたはいつものように素敵な笑顔でこの学園を後にするのでしょうか。

でも、そんなふうに素敵に笑う嘉樹さんのことが、みんな大好きです。大島学園に行ってもあなたの持っている笑顔という魔法でたくさんの人を支え、楽しませてくださいます。いつまでも優しい心を忘れずに……

(浦)

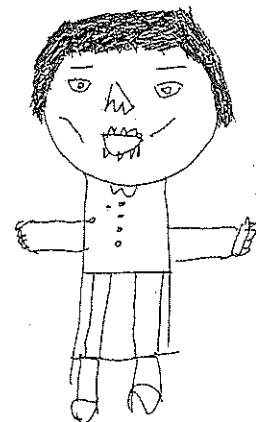
足羽学園を訪ねて

武岡美津子

六月二十九日、保護者会研修旅行で足羽学園を訪問しました。道路から坂道を登りきったところ、以前とはあまりにも違いすぎる全体の雰囲気と言葉もありませんでした。広い芝生の前庭、それに面した明るい居室等、二十余年余りに訪ねた時の、とても暗いイメージはどこかに吹き飛んでいました。課長さんや保護者会長さんたちのお話を聞かせていただいたり、中のいろいろな部屋を見せていただいたりしました。

足羽学園は長い歴史と伝統ある学園ですが、とても若々しく生き生きとした学園のように感じました。私たちが忘れていた、子供たちが幼い頃の一生懸命さ、一途さを思い出させていただいたとても良い機会でした。私たち、南川福祉学園もいつまでも若々しくいたいものだと思います。

この機会を与えてくださったことに感謝します。ありがとうございました。この後永平寺にお参りして、引き締まった思いで帰路に着きました。



Masahiro. T 高校生

おしらせ

☆ニュー・フェイス

九月から杉原勇斗君が新たに入所しました。敦賀市出身の五歳児で、なんと杉原和成君の弟です。

すぐにお兄さん、お姉さんたちに溶け込むかわら、週に三回程度、大島保育所に通って、同年齢の子供たちと一緒に保育を受けています。

☆若狭路博の見学

四つの班編成で、秋の若狭路を彩った若狭路博の見学に全員が出かけました。海会場、山会場、それぞれに分かれて、イベントの雰囲気を楽しみました。

☆人事について

十月一日付けで、森本優子氏が指導員として採用されました。

よろしく願います。(岩)

